

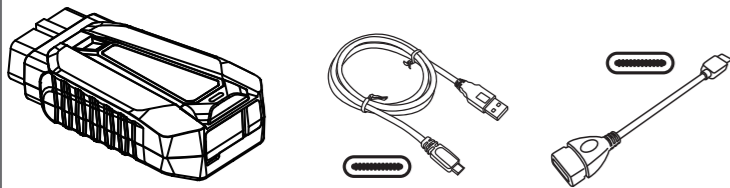
SSS-T3 クイックスタートガイド

重要:ご使用前に必ずお読み下さい。

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。出荷時に診断ソフトはインストールされていません。ユーザー登録・アップデートを行った後にご使用ください。

1. セット内容の確認

製品がすべて揃っていることをご確認ください。

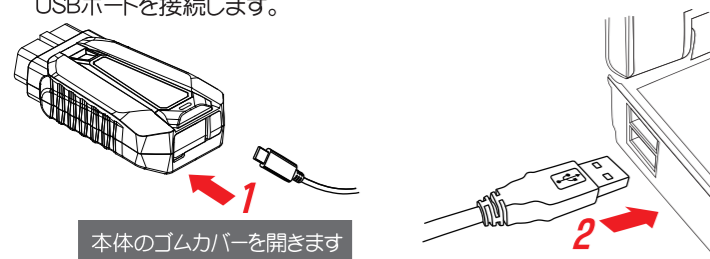


- SSS-T3 本体(1台)
- USB Type C ケーブル(3m)
- Type C OTG アダプタ
- ソフトケース(1個)
- クイックスタートガイド(本書)(1部)

・万一、不足品や製品の一部が破損していた場合は、お買上げ日から1ヶ月以内にお買い上げの販売店へお申し付けください。
・セット内の製品は品質向上のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2. パソコンとの接続とファイルの表示

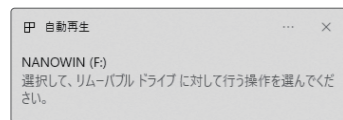
1. 付属のUSBケーブルを使用して本体のUSBポートとパソコンのUSBポートを接続します。



本体のゴムカバーを開きます

・パソコンとの接続は、必ず付属のUSBケーブルをご使用ください。

2. 本体が「NANOWIN」の名称でパソコンに認識されます。



3. 「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックして本体内のファイルを表示します。

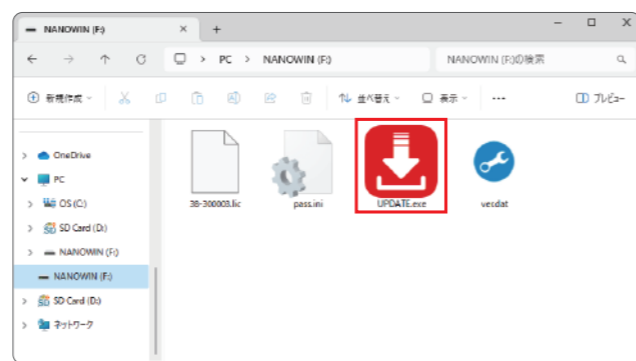


・自動再生が有効でない場合は、PCの「デバイスとドライブ」から「NANOWIN」を開いてください。

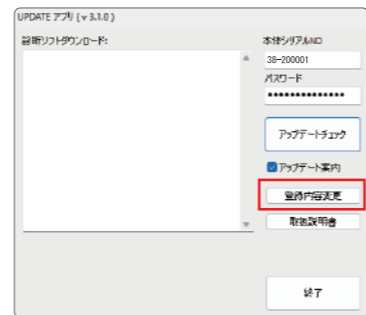


3. ユーザー登録

1. 表示されたファイル一覧から「UPDATE.exe」ファイル(.exeは拡張子)を開きます。
※UPDATEプログラムはWindows10以降に対応しています。



2. 「登録内容変更」をクリックします。

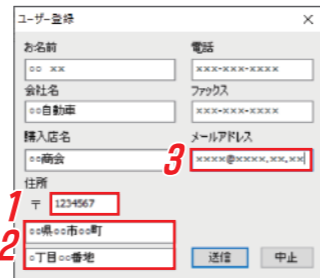


3. 「ユーザー登録につきまして」(プライバシーポリシー)が表示されます。内容を確認して「同意する」をクリックします。



・同意する際にはインターネット通信を行う必要があります。「書き込みできません」のエラーが表示された場合は、セキュリティソフトにより通信がブロックされていないか確認して下さい。

4. 「ユーザー登録」入力画面が表示されます。すべての入力欄にお客様の情報を入力してください。



1 〒(郵便番号) は半角、ハイフン無しで入力してください。
2 住所は2行とも埋めてください。
3 メールアドレスは半角英数で入力してください。メールによる認証作業がありますので必ず確認できるメールアドレスを入力してください。

5. 入力情報に間違いがないことを確認して「送信」をクリックしてください。(未入力項目があると送信することができません)



6. 正常に送信されると「メールを確認して認証を行ってください。」のダイアログが表示されます。

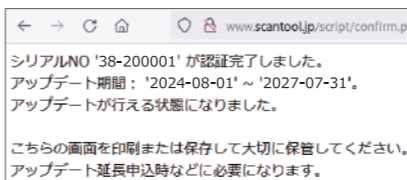
4. 登録受付メールの確認と認証

1. 送信後、入力したメールアドレス宛に登録受付メールが届きます。
2. メールの受信フォルダを確認すると「admin@scantool.jp」から「scantool.jp 登録受付メール」が届いています。メールを開いて本文にあるリンクをクリックしてください。



・認証確認メールが届かない場合は迷惑メールをご確認ください。
・リンクをクリックしてもエラーが表示されたり、アップデート期間が表示されない場合は、登録受付メールを再度ご確認ください。お客様情報を送信された回数分登録受付メールが配信されますので、最新の登録受付メールをご確認ください。

3. リンクをクリックすると、ご使用のブラウザが起動して認証が完了したシリアル番号とアップデート期間が表示されます。



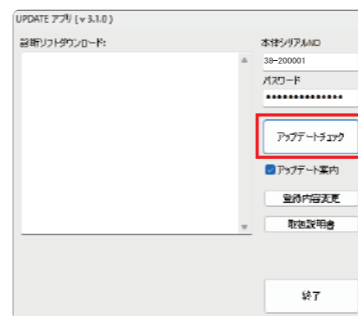
・アップデート期間・本体保証期間は登録日より3年です。
・登録完了メールは迷惑メールフォルダに振り分けられる場合があります。

4. 以上でユーザー登録は完了です。続いてアップデートを行い、最新のソフトを本体にインストールします。

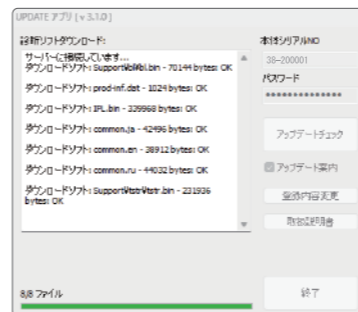
5. アップデート

本体とPCとの接続やアプリケーションの起動は、本書の「2. パソコンとの接続とファイルの表示」を参考にしてください。

1. 「UPDATE アプリ」の「アップデートチェック」をクリックします。

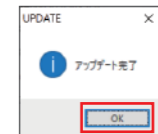


2. ダウンロードが開始され、本体内に保存されます。



・ダウンロード完了まで、USBケーブルを取り外さないでください。

3. アップデートが完了すると「アップデート完了」が表示されます。「OK」をクリックしてアプリケーションを終了してください。



・「書き込みできません」のエラーが表示された場合は、セキュリティソフトにより外部記憶媒体への書き込みが禁止されていないか確認してください。
・管理者権限のあるアカウントで実行されているか確認して下さい。

4. 以上でアップデートが完了しました。次にOBD検査で使用されるパソコンに「J2534 Utility」をインストールします。「6. J2534 Utility のインストール」に続きます。

取り外すには「ハードウェアの安全な取り外し」を実行した後に取り外してください。

注意

セキュリティソフトについて

本体をパソコンに接続した場合や、「UPDATE.exe」(アプリケーション)を実行した場合、セキュリティソフトが反応してアプリケーションを削除または隔離したり、通信をブロックすることがあります。その場合はセキュリティソフトの設定を変更していただく必要があります。

UPDATE.exe (アプリケーション) について

万が一アプリケーションが削除された場合は、下記リンク先よりダウンロードして、本体内に保存してください。

<http://scantool.jp/downloads/update/UPDATE.exe>

アップデート時のエラーについて

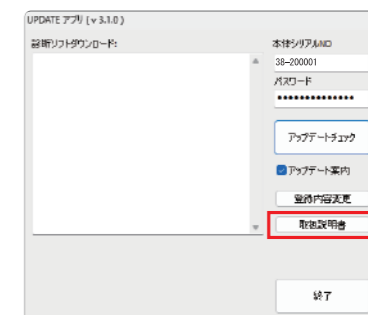
「書き込み出来ません」などのエラーが発生してアップデートが正常に行えない場合は、セキュリティソフトの設定を確認していただくとともに本体内部メモリのフォーマットが必要な場合があります。フォーマット前にアップデート期間内であることをご確認ください、以下のファイルをパソコンにコピーして保存してください。

- ・UPDATE.exe (アプリケーション)
- ・pass.ini (構成設定ファイル)

保存後フォーマットを行います。フォーマット後保存した2つのファイルを本体内部メモリに戻して再度アップデートを行ってください。

取扱説明書のダウンロードについて

取扱説明書のダウンロードは「UPDATE アプリ」の「取扱説明書」をクリックし、保存場所をご指定いただきダウンロードできます。



特定 DTC 照会アプリについて

OBD 検査でご使用になるパソコンに特定 DTC 照会アプリを事前にインストールしてください。詳しくは「OBD 検査ポータル」サイトをご覧ください。

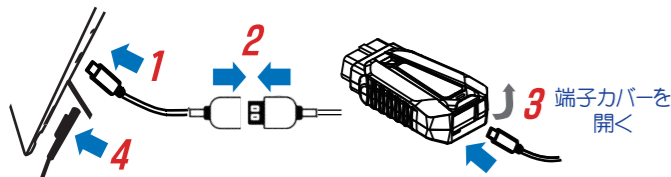
本体保証について

本体保証期間 ユーザー登録から3年間

6. J2534 Utility のインストール

アップデートが正常に完了すると、本体内にインストーラーが保存されます

1. タブレット - OTGアダプタ - USBケーブル - 本体 (カバー内の端子) の順で接続してください。
※タブレットのバッテリーレベルが低い場合は、ACアダプタを使用し、タブレットの充電をおこなってください。



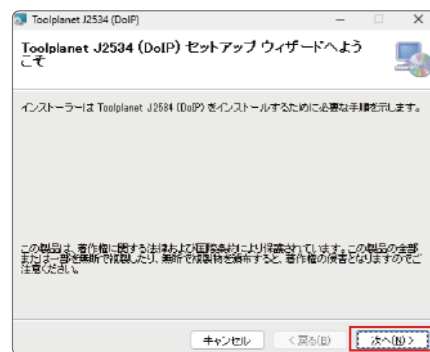
必ずタブレット側にOTGアダプタを接続してください。nanoWIN側にOTGアダプタを接続するとnanoWINを認識しません。

2. タブレットから下記の順にフォルダを開きます。
「NANOWIN」→「support」→「cgi」→「win-app」→「j2534-util」
3. 「j2534-util」フォルダ内の「setup.exe」をタップして実行します。

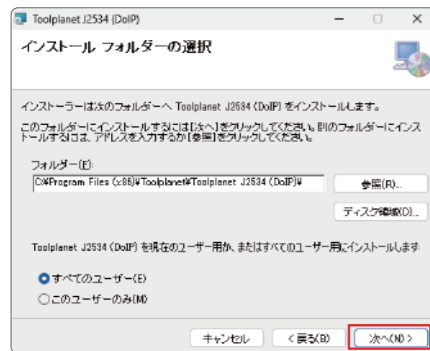


ファイルを実行する操作については、ご使用のパソコンの設定に従ってください。

4. インストーラーが起動します。[次へ]をタップします。

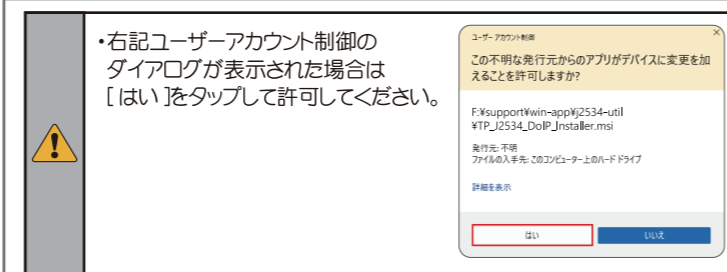
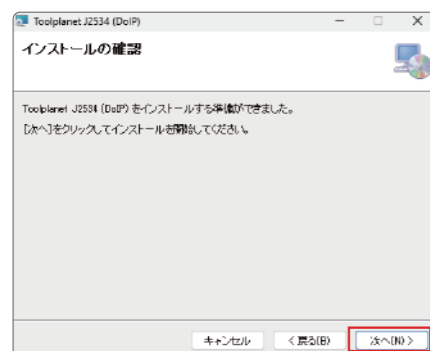


5. インストール先を確認するダイアログが表示されます。[次へ]をタップします。

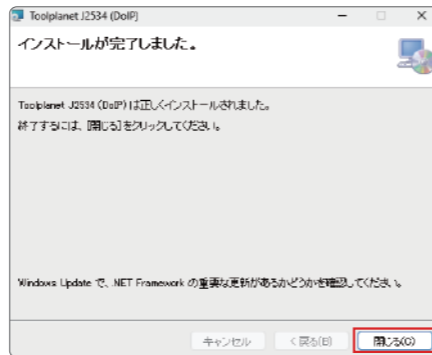


インストール先を変更する場合は「参照」をクリックして保存先を指定してください。

6. [次へ]をタップしてインストールを開始します。



7. インストールが完了しました。[閉じる]をタップして終了します。

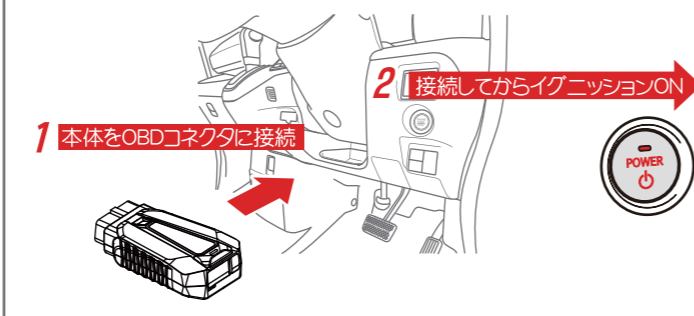


8. インストールが完了するとデスクトップに「J2534 Utility (DoIP)」のショートカットが生成されます。



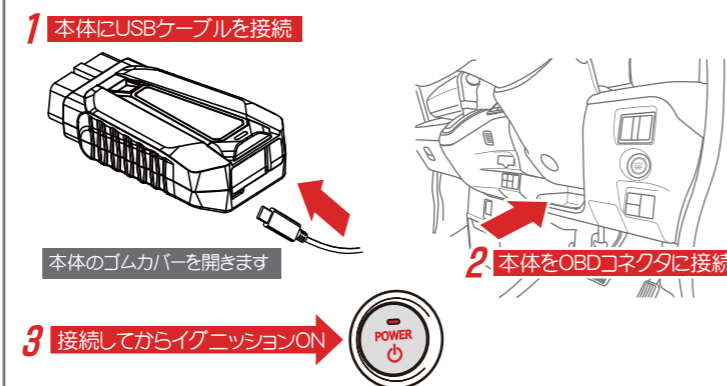
7-A. 【無線】車両と本体およびパソコンを接続

1. 車両のイグニッションスイッチが“OFF”であることを確認して、本体をOBD2コネクタに接続します。
その後、イグニッションスイッチを“ON”または必要に応じてエンジンを始動してください。
※タブレットのBluetooth設定をONにしてください。

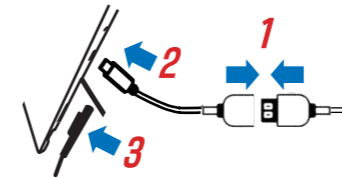


7-B. 【有線】車両と本体およびパソコンを接続

1. 付属のUSBケーブルを本体に接続し、車両のイグニッションスイッチが“OFF”であることを確認して、本体をOBD2コネクタに接続します。
その後、イグニッションスイッチを“ON”または必要に応じてエンジンを始動してください。



2. 本体に接続したUSBケーブルの片方にOTGケーブルを接続し、タブレットのUSBポートに接続してください。
※タブレットのバッテリーレベルが低い場合は、ACアダプタを使用し、タブレットの充電をおこなってください。

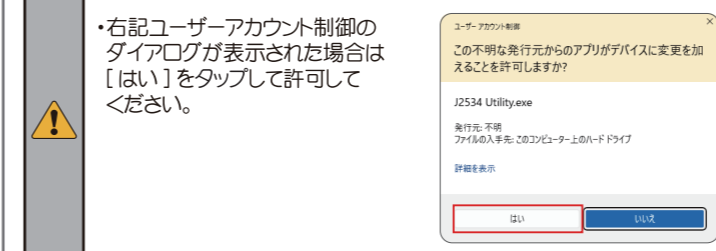


USBケーブルは必ず先に本体に接続した後、タブレットに接続してください。順番を間違えると認識しない場合があります。

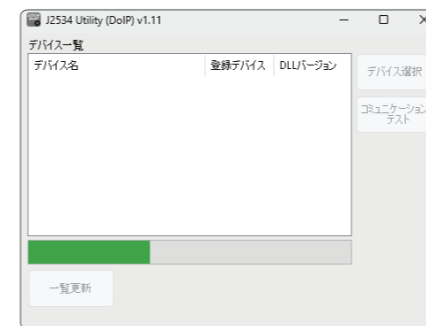
必ずタブレット側にOTGアダプタを接続してください。本体側にOTGアダプタを接続するとnanoWINを認識しません。
タブレットとの接続は、必ず付属のUSBケーブルをご使用ください。
初回接続時は「デバイスのセットアップ」ダイアログが表示され、セットアップが自動で始まります。「デバイスの準備ができました」ダイアログが表示されたらセットアップが終了するまでお待ちください。

8. J2534 Utilityで本体をタブレットに登録

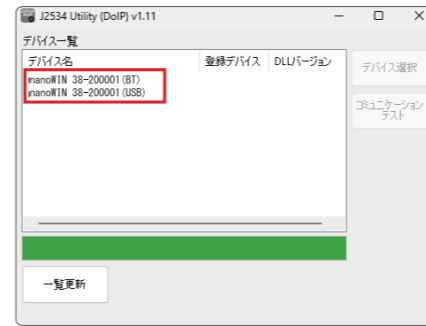
1. デスクトップの「J2534 Utility (DoIP)」を起動します。



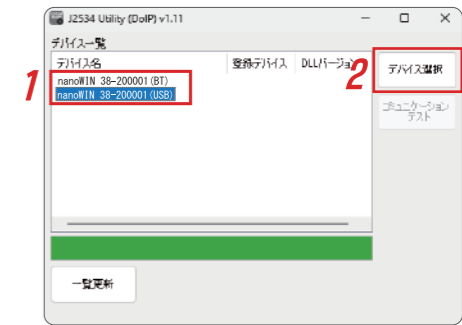
2. 起動すると、接続されている本体(デバイス)の検索が開始されます。



3. 接続した本体がデバイス一覧に表示されます。

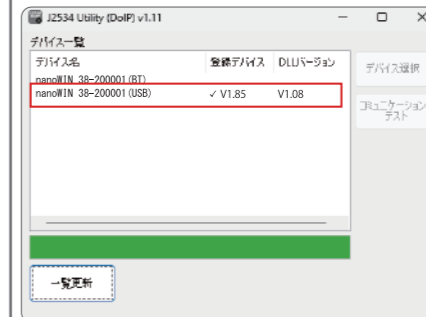


4. 接続した本体のシリアル番号とデバイス一覧に表示されたシリアル番号が一致していることを確認して、デバイス名をクリックして選択し[デバイス選択]をタップします。



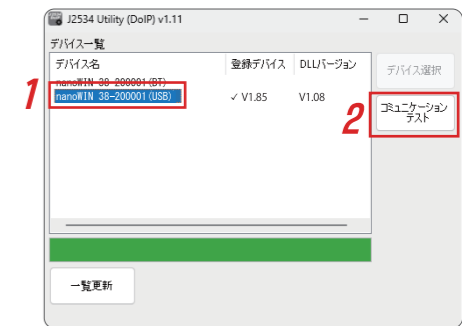
本体とタブレットの接続方法によって以下のどちらかを選択してください。本体のシリアル番号は、本体裏面のシールに記載されています。
無線で接続した場合：例) nanoWIN 38-200001 (BT)
有線で接続した場合：例) nanoWIN 38-200001 (USB)

5. 「登録デバイス」「DLLバージョン」欄にバージョンが表示され、接続された本体がデバイスとして登録されました。



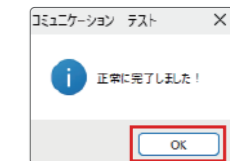
表示のバージョンは、以下の規格に該当します。認定されているバージョンであることをご確認ください。
登録デバイス：
ファームウェアバージョン (V 1.85)
DLLバージョン：
ドライババージョン (V 1.08)

6. 続いてコミュニケーションテストを実施します。デバイス名をクリックして選択し[コミュニケーションテスト]をタップします。



7. コミュニケーションテストが完了すると「正常に完了しました！」ダイアログが表示されます。[OK]をタップしてダイアログを閉じ、「J2534 Utility (DoIP)」の[X]をタップして終了します。

以上でセットアップは完了です。



8. 特定 DTC 照会アプリを起動して OBD 検査を行ってください。

特定 DTC 照会アプリについては「OBD 検査ポータル」サイトをご覧ください。
セットアップが完了したデバイス名(「nanoWIN シリアル番号 (BT または USB)」)が検査用スキャンツール欄に表示されます。複数台のスキャンツールセットアップされている場合はプルダウンリストから現在接続されているデバイスを選択してください。